2009年 Honda自由応募者用 アプリケーションシート

選考会場：ＳＡ
学部・学科区分：Ｊ
希望職種：Ｆ
ＳＵ
就職エンジンID 901777

050-0071
室蘭市水元町４１番４号
石崎コーポ５　２０１号室

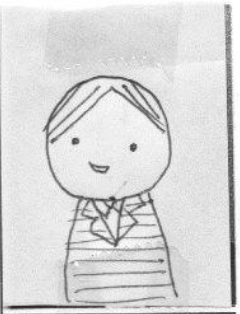
尾上　由希子　　様

0000009

※人から認められる研究
目標を高く
国際会議
学業以外に打ち込んだ事
音楽オーケストラ
学業、研究活動
共通点
※市民オーケストラ
目標を高く持つ

情報工学	特に専門とする分野を記入してください。

フリガナ	オノウエ　ユキコ	
氏名	尾上　由希子	
生年月日（西暦で記入）	1984 年 11 月 26 日	
連絡先	住所	〒050-0071 北海道室蘭市水元町41-4 石崎コーポ5 201号室
	TEL	自宅：[redacted] 携帯又はPHS：[redacted]
メールアドレス	[redacted]	



最終学歴校種の分類

高専・短大・大学・大学院（修士）・その他（　　）

学部／学科／研究科／専攻など

工学 科 学部 研究科	情報工学 専攻 学科 専攻科	認知ロボティクス 研究室	入学：西暦 2007 年 4 月 卒業・修了見込み：西暦 2009 年 3 月

学歴（最終学歴以外を西暦で記入してください）

年	月		
2000 年	3 月	熊本市立　託麻	中学卒業
年	月		高校入学
年	月		高校卒業
2000 年	4 月	独立行政法人 熊本電波工業高等専門学校　入学	その他
2005 年	3 月	独立行政法人 熊本電波工業高等専門学校　卒業	その他

職歴（ある場合のみ：インターンシップは含まない）

年	月	
年	月	なし
年	月	

語学や保有している資格があれば記入してください。

語学	TOEIC 505点	＊TOEIC/TOEFL/英検/中国語検定など
資格	普通自動車運転免許，ソフトウェア開発技術者試験・受験予定（4月）	

色々なことにチャレンジするホンダ

私の力が活かせるのではないか。

1 あなたが学生時代に最も情熱をそそいだ学業についてお聞きします。

(1) あなたが学生時代に最も興味を持って取り組んだ学問・研究テーマについて、具体的かつわかりやすく記入してください。　＊卒論でなくても可

＜勉強してきた分野またはテーマ＞

"痛覚を組み合わせた、実ロボットの行動学習"

＜概要＞

- 学部の卒業研究で行った、ロボットの行動学習に関する研究です。2006年4月～2007年2月にかけて取り組みました。
- ロボットがタスク（作業）の遂行など行動を行う際、ロボットは自身の安全確保を自律的に行うことはなく、そのため、私たち人間がロボットの安全を考え、ロボットの動きや用いられる環境を設計しなければなりません。しかし、それには時間と労力が必要となります。
  そこでこの研究では、ロボットがタスクの遂行中、自律的に自己の安全確保を行うシステムの作成を目指しました。
- ロボットが、自身の安全確保を行う際に用いる評価として"痛覚"を定義し、それに基づいて自己の安全確保に関する学習を行わせました。
- 実験には、学習手法として強化学習を、アプリケーションとして小型ヒューマノイドロボットを用いました。

(2) その学問・研究テーマに興味を持った理由について具体的に記入してください。

私は幼い頃から、鉄腕アトムなどの影響で「知能を持ったロボット」に興味を持っていました。
しかし、現実に世の中で使用されているロボットは、人から与えられた命令をこなしたり、設計どおりに動く、という段階にとどまっています。そこで、「知能を持ったロボット」と現実のロボットの差を埋めたい、自分の手でアトムに近付くための研究をしたい！と思ったのが、興味を持った理由です。
また、実際に実機のロボットを用いてシステムを作成することができるという所にも惹かれました。

(3) どのような目標を持って取り組んでいましたか？また、なぜそのような目標を立てたのですか？

- 目標とするシステム"自己の安全確保を行うロボットシステム"を完成させる：今までにない物を作るという責任感
  これは最低限かつ当然のことですが、自分が作る！と決めた物を形にすることが、何より大切だと考えました。
  また、自分がそれを完成させなければ、この研究は無かった事になる、ということを常に意識していました。！
- 単なる"卒業論文"で終わらせない：学会発表ができるレベルを目指す
  これは、高専時代の卒業研究がきっかけでした。高専時代の卒研で私は"自分ではがんばったつもりなのに、評価をされない"という悔しさを味わいました。なので、この研究では、自分で"がんばった"というだけでなく、他人から客観的にも評価される研究を行いたい、と思いました。

(4) 上記取り組みを通じて、こだわってきたこと、苦労したこと、その中で得たことを教えてください。

【こだわってきたこと】
- 説得力を持たせる：研究で用いた手法やその結果の1つ1つについて、何故それを使ったか、何故そうなったかなど、研究の構成要素について、根拠を持つことにこだわりました。
- 妥協をしない：実験で得られたデータについて、可能な限り第三者の視点から、研究結果を表すのに充分か否か観るように努力しました。充分でないと考えたら迷わず追実験を行い、納得がいくまで実験を行いました。

【苦労したこと】
- コンピュータ・シミュレーションと実機の違い：実際に実機のロボットを用いて実験を行ったため、コンピュータ上のシミュレーションではうまくいくのに、実機だとうまくいかない、という事が多々ありました。特にロボットのサーボのデータを取得する命令コマンドを連続で行う場合、理論上は問題なくデータが取得できる筈なのに、実際のロボットだと時間をあける事が必要だということがありました。これは気付くのに時間がかかり、大変苦労しました。

【得たこと】
- ロボットなど機械学習に関する知識とシステム作成のための技術、そして客観的に物事を見る力がつきました。
- 実機を扱う際に発生した問題の解決を通して、様々な視点から原因を考える力がついたと思います。
  （ロボットの内部CPUの気持ちになって、問題について考えるなどをしてきました。）

○環境

2 あなたの夢の実現についてあなたの言葉で具体的に聞かせてください。

**(1) あなたがHondaで実現したいこと、夢（高い目標）は何ですか？
また、なぜそれを実現したいのか理由も含めて教えてください。**

"人間のパートナーとなるような車を作る"

車は、人に対してエンジン音や振動などで自分の状態などを伝えます。
人は、車に対して、ステアリング操作やアクセル・ブレーキなどで自分の行いたい運転を伝えます。
しかし、車→人への情報、人→車への情報が確実に伝わるようになるためには、
人がエンジンなど車の仕組みを理解したり、運転技術を向上させることなどが必要となると思います。
これは誰にでも簡単にできることではありません。
特に人→車への情報に着目すると、これからの高齢化社会でお年寄が多くなるにつれ、自分が行いたい
操作と、実際の車の挙動とのギャップを感じる人は増え、またそのギャップは大きくなってくると考えられます。
しかし、私はおじいちゃんやおばあちゃんにも、自分で車を運転し好きな所へ行く楽しみを味わってほしいと思います。
また私自身、車が大好きなので、年を取ってからも車を楽しみたいと思っています。
だから私は、年を取っても安心して運転できる、自分がどういう運転をしたいかを汲み取ってくれるような、（安全）
パートナーとなる車を作りたいと思います。

(2) あなたの夢を実現するフィールドとして、他の会社ではなくHondaを選んだ理由を教えてください。

"夢を持てるfield" ＋ "夢を実現する力" ＝ Honda

BasicやWaigaya、Advanceなどの説明会やHPなどを通じて、Hondaの社員の方々1人1人が
"夢"を持っているということに、私は強く惹かれました。また、高い目標を掲げることや"夢"を語る
のみならず、HondaJetやASIMOなど、Hondaには夢を実現する力があります。
私は、"夢を認め、そしてそれを実現するHondaというfield"で、自分の夢を実現したいです。
また、Waigayaを始めとする、自由闊達な社風にも、とても魅力を感じました。
技術の前に上も下も無く熱く議論できる、というのは、他の会社にはなかなか無いと思います。
この様な理由から、私はHondaの一員となり、夢を実現したいと強く思いました。

夢を掲げる理由、自分の経験を通じて

(3) あなたの夢の実現にあたり、活かすことができる自分自身の強みや持ち味があれば教えてください。

私の夢は"人間のパートナーとなるような車"を作ることです。この実現のためには、人がどのような
運転をしたいのか、何を望んでいるのかを理解する機能及び、人によってどのような傾向があるかを
学習する機能、そして車を実際に動かす、制御する機能が必要だと考えています。
そのためには、車と人がコミュニケーションをとるためのシステムや、個人識別のシステムなど、様々な
システムが必要となると考えます。
私は高専の5年間と大学・大学院の3年間で情報工学、プログラムやシステムの作成について
学んできました。また研究活動の中で、新しい物事に取り組む力や問題解決能力が培われたと
思います。これらの強みを活かし、また更に勉強することで、夢を実現したいと考えています。

自分は車が好き、 ↓ 車が好きな理由

(4) あなたが現在希望する職種についてチェックしてください。

□製造技術　□生産技術　□研究開発（□2輪　□4輪　□汎用）　☑基礎技術研究　□航空機エンジン
□情報システム　□知的財産

特に希望する具体的な職種があれば記入してください。（　　　　　）例）車体の設計、量産技術の開発

以下の設問に関して、回答は自由です。該当する場合はご記入ください。

(1) **誰もが認めるあなたの実績、特技、人と違った経験など、自慢できることがあれば教えてください。**
＊1-1で記述された内容と同じでも構いません。

ジャンルを選択してください（○をつけてください）	学業	スポーツ	語学	資格	サークル	文芸	趣味	その他
	○							

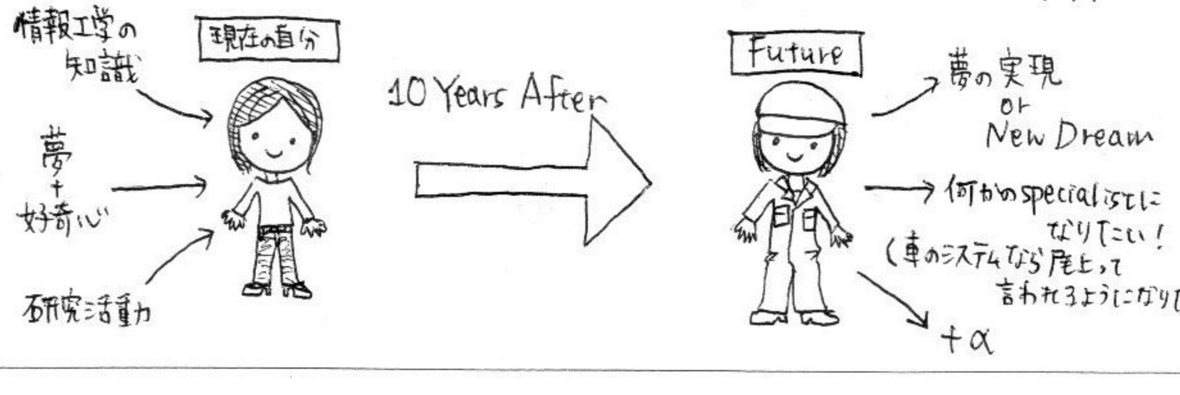
<具体的な内容>

1-1で記述した卒業研究と重なる内容ですが、人と違った経験をしたと思うので、書きます。
私が卒業研究で配属される際に選んだ研究室は、その年に発足したばかりの研究室でした。
先輩も先行研究も、同期すらいない中での研究活動でしたが、研究室の"色"が無い事で、"自分がやりたい研究ができる""誰もやっていない事に取り組める"という所に魅力を感じての選択でした。配属されてからは論文を読んだり指導教員とのディスカッションを通して、自分で具体的なテーマを決定しました。それからは、"自分で決定したテーマ"ということで大変思い入れがあり、わずかな時間でも利用して研究活動に励みました。最終的にこの研究を達成し、これをベースに2007年9月に行われた国際会議での発表を実現しました。→資料としてcamera readyを添付いたしました。拙い英文で読み辛いかと思いますが、雰囲気だけでもつかんでいただけると幸いです。

(2) **これまでで伝え切れていないことがある場合には、こちらの欄を使って自由に表現してください。**

3回開催されたHondaの説明会
回を経る毎にHondaの魅力が増していき、
3回目が終わる頃には、「Hondaで働きたい！」という想いで一杯でした!!
社員の方々が"夢"について語る姿、"仕事"について語る姿、
どちらもイキイキと輝いていた事が印象的でした。
私も、そんな社員の方々と一緒に夢を語り、働きたいと強く想いました。
そして、Hondaというfieldで自分を成長させていきたいです!!

→夢を持つことの素晴らしさについて。
自分の経験を通して。



アプリケーションシートを記入された感想はいかがでしたか。
設問やスペースが多くて苦労された方や、逆に溢れる想いを書き尽くせなかった方もいたかと思います。

私たちはこのアプリケーションシートを通して、あなたに「興味・関心のあること」だけでなく、「将来の夢や高い目標」と「ありのままの現在の自分」とのギャップを無理のない一本の線で結びつけることにチャレンジして欲しいと思っています。

その上でHondaというフィールドを使って夢を実現したいという「あなたの想い」を、私たちも全力で受け止めたいと思います。

あなたのチャレンジ、心よりお待ちしています!!

Honda 人事部採用グループ一同

製品の魅力
↓
なんでそれを作れたか？
↓ 企業努力？
なぜ社員の人たちがそこまで努力することができたか。
社員の魅力 ← 企業理念 ←